

コンクリート工

けい酸塩系表面含浸材
シリカリ

NETIS登録番号：CB-180026-A

一般社団法人コンクリート改質協会 〒466-0064 愛知県名古屋市中昭和区鶴舞2-15-30
TEL(052)883-9752 FAX(052)766-5973

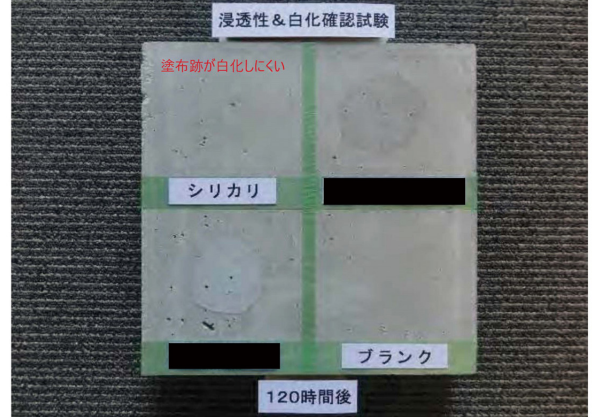
電子メール inquiry@cra-j.com

ホームページ http://www.cra-j.com/

資料請求先 TEL(052)883-9752 FAX(052)766-5973



シリカリ製品写真(石油缶16ℓ、ポリ容器10ℓ)

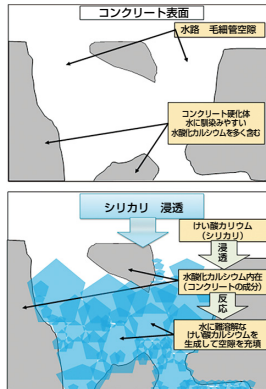


シリカリ塗布跡が白化しないことを確認

概要

本工法は、コンクリート構造物の改質や長寿命化、耐久性を向上させる工法である。添加剤の配合比率を変更したことで、浸透性が向上し表面に残らず、白化が目立たないのが特長。

梅雨や台風がある本国では、ひび割れが成長し中性化も進む。既存の樹脂系止水材料では、水の進入口が発見できず、雨漏れは憶測で施工するしかない。水に近い粘度のシリカリを雨の進入口付近に散布するだけで、水路を辿り、ひび割れ最深部まで浸透してコンクリートの成分と反応し（ゾル→ゲル→けい酸カルシウム充填）、雨漏れを止めることが可能となる。単純な作業で、雨水による水酸化カルシウムの溶出炭酸化を抑制する高品質なコンクリートに生まれ変わる。



特長

1. 劣化要因の侵入抑止

けい酸カルシウムを主成分としており、よりコンクリート構造物の表層部を緻密化することが可能となり、CO₂・塩化物イオン等劣化因子の侵入抑制や、漏水に対する止水効果を長期間に持続可能である（防水10年保証も可能）。

2. 止水効果

微細ひび割れ（0.2mm未満）が原因で漏水しているコンクリート構造物に使用することで、止水対策が可能となる（0.2mmを超えるひび割れは、別途処理が必要）。

3. 美観の確保

含浸材の浸透性が向上したため、塗布跡が白くなりなく、コンクリート表面の美観を確保できる。

4. 工期・コスト縮減

1回塗りで、塗布後の散水洗浄も不要なため、工期短縮・コストダウンが可能となり、含浸材の溶出もなくなるため周辺環境への影響を低減できる。

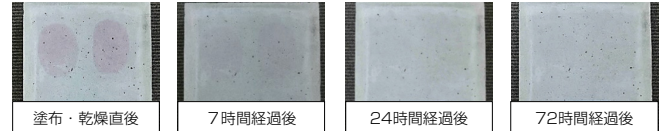
5. 乾燥収縮ひび割れ抑制

コンクリート硬化後に塗布することで、乾燥収縮によるひび割れ防止にも有効である。

6. 退色する着色技術

均一な塗布量管理を目視確認しやすくするために使用する着色タイプも用意（※紫外線が届きにくい場所でも退色する）。

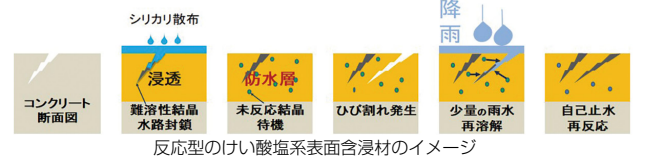
<屋外退色試験（屋外放置）・シリカリ（着色タイプ）>



結果：シリカリ着色タイプは、コンクリートに色が着くが、屋外では紫外線で72時間以内に消失する。

7. 止水再反応

施工経年後、新たなひび割れが発生すると、わずかな雨水の浸入で化学反応を再開し、止水再反応が可能。



施工事例

●耐久性向上に



●劣化抑制、予防維持管理に

